

近畿自動車道紀勢線新規事業採択時評価手続き等の着手について

本日、国土交通省から一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）紀宝熊野道路について、平成31年度予算に向けた新規採択時評価手続きに着手されとの発表がありました。

御浜町では、これまで関係国会議員、三重県、地域の皆さん、熊野尾鷲道路建設促進期成同盟会および近畿自動車道紀勢線（熊野市～新宮市間）建設促進期成同盟会と共に、新規事業化の必要性を訴えてまいりました。

国土交通省による今回の評価手続きの着手は、紀宝熊野道路の新規事業化に向けた重要な一歩であり、新宮道路と合わせて、近畿自動車道紀勢線の全線事業化に向けて大きく前進したことを大変嬉しく思います。

関係者の皆様に感謝申し上げます。

御浜町としては、今後も国や県、そして地域の皆さんと積極的に連携し、円滑な事業の進捗を図ることができるよう努めてまいります。

平成31年3月1日

御浜町長 大畑 覚